

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

家 庭		東京書籍
総 評		<p>小單元ごとに「めあて」と「ふり返ろう」が付してあるので、主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。</p> <p>題材のネーミングやイラストなどが児童の目線に合っているので、主体的・対話的で深い学びにつながるようになっている。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<p>○ 各題材とも「1 見つめよう」「2 計画しよう・実践しよう」「3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップで構成され、日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、多様な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、問題解決的な学習が繰り返し行うようになっている。④</p>
	2 内容の取扱い	<p>○ 学んだことを生活の中で生かすことができるように、「生活を変えるチャンス！」が設けられ、「家族・家庭生活についての課題と実践」において生活の中から課題設定する参考となるように実践の進め方が解説され、新しい課題に取り組むよう促されている。④</p> <p>○ 生活課題と実践を「生活を変えるチャンス！」として設定し、児童の生活の中から課題を見つけられるよう促している。(P. 31 他)⑥</p> <p>○ 調理実習や製作実習における器具・用具の扱い方、作業場の安全、衛生面など安全に注意すべき点を丁寧に解説し、「安全マーク」を付して、注意喚起をしている。(P. 11、 P. 14、 P. 18 他) ⑦</p>
	3 外的要素	<p>○ UD教科書体というフォントを用いているので読みやすい。②</p> <p>○ 実物大の写真があるのでわかりやすい。(P. 83) ③</p> <p>○ カラーユニバーサルデザインの観点から色覚の多様性に配慮した色遣いになっている。③</p> <p>○ さまざまな発達特性に配慮するため、本文と資料部分が明確に区分できるよう工夫されている。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 教科書表紙と目次を使ってガイダンスが行えるように構成されており、2年間の指導計画を見通し、学習後に自己評価、振り返りを行うことができるので、自分の成長がわかりやすい。(表2、P. 2～ P. 5) ①</p> <p>○ すべての小題材の始めに学習の「めあて」、終わりにそれに応じた「ふり返ろう」を設けて、こまめに学習をふり返り、学習内容が定着するようになっている。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ 写真やイラストが大きく掲載されているので、わかりやすい。①</p> <p>○ インターネットを活用して、基礎技能動画を見ることができる。巻末に生活に必要な基礎的・基本的な知識技能をまとめた「いつも確かめよう」があり、困ったときには、いつでも開いて確認することができる。②</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 中身は充実しているが、判型が高学年としては大きすぎる。
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 同じ題材の写真を比較したときに、写真がはっきりしていないところがある。(P. 42、 P. 43) ②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

家 庭		開隆堂出版
総 評		領域を5つで色分けをしているので、学習のつながりがわかりやすく、主体的・対話的で深い学びにつながるようになっている。また、QRコードが多く手順動画やクイズ形式の振り返りができるなど、ICT機器を活用した主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材を通して見通しを持ち、生活の中から課題を見つけられるような本文の記述や課題が配慮され、主体的に課題に取り組めるよう工夫がなされている。また、題材の導入では、フォトランゲージの手法を用いながら児童がその題材での学習に興味・関心をもって取り組めるようになっている。(P.10、P.20、P.28、他多数)③ ○ プログラミング教育を意識している記述がある。P.128④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な学習をスモールステップで積み重ねることで、着実に知識・技能を身に付けられる構成となっている。また、身に付けた知識・技能を活用して、思考力・判断力・表現力を育むことができるよう工夫されている。(P.10～P.19、P.48～P.56他多数)⑤ ○ 「レッツトライ 生活の課題と実践」で課題の解決に向かうためのステップを示している。また、事例を豊富に掲載している。⑥ ○ 調理実習・製作実習等の際の安全について各題材の適する場所に配置されている。また、「安全マーク」が付している。(P.6～7他多数)⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文の意味がつかみやすいように、1つの単語が行をまたがないように調整されている。② ○ 実習・製作を横流れに統一して作業手順を明確にしている。項目名、学習のめあてなど、それぞれ学習内容が呼応できるような紙面構成や配置を工夫している。(P.11、P.12～16他多数)④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各題材の他教科との関連する部分に「関連マーク」が付してある。また、巻末に用語の英単語が記述されているので、外国語の学習に活かすことができる。(P.9、P.12～14他多数)① ○ 調理や製作などの実習手順図は、児童の視線の流れを考慮して見開きページを使って横に流れる記述で、基礎・基本を習得するための適切な配慮がなされている。(P.14～16、P.22～25他)② ○ 技能面の写真は詳細かつわかりやすく丁寧に表現され、細部については拡大写真やイラストを添えている。(P.10～19他)②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利き手が左右どちらかの場合でも、学習内容に応じて適切に取り組めるよう写真を添えている。(P.132)① ○ 現代的な話題や課題などを取り上げて、児童が関心を持って学習に取り組めるような工夫がなされている。(P.123、P.43、P.130)②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 大題材の数が多い。
	5 資料・その他	○ コンロ等のイラストが淡いタッチすぎてわかりづらい。(P.6、7)②